

## I 学校教育目標

「かしこく なかよく たくましく」

## II 学校経営方針

### I 学校経営の重点課題（ビジョン）

- 児童の学びを保証し「知・徳・体」のバランスの取れた学力の育成・向上
- 児童の一人ひとりを認め、児童の自己肯定感の向上
- 保護者、地域への情報発信を積極的に行う開かれた学校づくり
- 適切な施設管理により、安心安全な学校づくり
- 協働とワークライフバランスの取れた職場環境の構築

### 2 目指す学校像

豊かに学び、夢と笑顔と

「ありがとう」「元気な返事」「元気な挨拶」があふれる学校

◎学ぶ喜び、わかる喜び、できた喜びにあふれた学校

- 一人ひとりを徹底的に「かまって」、自己肯定感が高まる教育が推進される学校
- 上里の子供を育てる合言葉が実践されている学校
- 地域・家庭に信頼される学校

### 3 目指す児童像

- よく考え進んで学ぶ子（かしこく）
  - ・主体的に学習に取り組む子
  - ・人の話をきちんと聴ける子
  - ・自分の考えを正しく表現できる子
- 思いやりのある子（やさしく）
  - ・3心を持つ子
  - ・明るく挨拶・返事のできる子
  - ・認め合い、助け合い、協力し合える子
  - ・感謝の気持を持っている子
- 自ら心身を鍛える子（たくましく）
  - ・約束を守れる子
  - ・何事にも根気強く取り組む子
  - ・進んで運動に取り組む子
  - ・進んで清掃に取り組む子

#### 3心を持つ子の育成

自分に負けるな:強い心

うそをつくな:誠実な心

弱い者をいじめるな:正義の心

#### 4 目指す教師像

- 高い指導力を持ち、授業で勝負できる教師（学びの保障）
- 児童一人一人に本気で向き合う教師
- ワークライフバランスを図れる教師
- 協働の精神で学校運営に意欲的・主体的に参画する教師

行動指針「研究と修養」励む 指導力のアップグレードを図る

「徹底的にかまう」 認め・励まし・ほめる・しっかり叱る 是々非々の指導

### Ⅲ 本年度の重点

#### Ⅰ 児童の指導に関する重点項目

##### (1) 学年・学級経営

- 人間関係づくり
  - ・QUの効果的活用(ASSESSの活用)
- 自己肯定感の向上を視点にした学級・学年経営の推進
  - ・学年、学校行事の充実→児童の活躍の場・機会を増やす
- 学習環境（教室環境）の向上：整理整頓、適切な掲示
  - ※ユニバーサルデザインの導入

##### (2) 学習指導

- 基礎基本（学習内容）の確実な定着（徹底した指導と見届け）
- 聞く力・読む力・必要な情報を読み取る力の育成
- 学習課題（内容）を明確化と板書（東小の型の確立）の充実
- 学び合い学習の充実（グループ活動の充実・ジャンプ問題）
- 授業規律の確立（授業開始時間、礼、返事、机上の整頓 など）

##### (3) 生徒指導・教育相談

- 「時を守り、場を清め、礼を正す」の徹底
- 是々非々のぶれない生徒指導
- 年2回の教育相談期間の充実（不登校対策、課題の早期発見）
- 欠席児童、保護者への連絡の徹底（連続3日欠席で家庭訪問）
- 廊下歩行、朝会等への整列無言移動

##### (4) 特別活動の充実

- 児童会を中心とした、自発的・自治的な学校行事への参加
- 学級会活動の充実
- SSTの導入（児童のソーシャルスキルの向上）
- 学級開き・学期はじめ、学期終わりの充実（AP、学級レクの充実）

##### (5) 特別支援教育の推進

- 特別支援学級と通常学級の交流の推進（インクルーシブ教育）
- 個のニーズに応じた教育支援の充実
- 認知トレーニング・ビジョントレーニングの充実（通常クラスも含む）
- ユニバーサルデザインに基づく学級経営の推進

## (6) 道徳教育の充実

- 学年内で授業するクラスのローテーションの充実
- 人権教育的内容の充実（差別・いじめ・外国人問題）
- 評価の充実（通知表・要録等）
- 指導力の向上

## (7) 人権教育の充実

- 年2回人権週間に合わせた人権集会の実施
- 人権感覚育成プログラム活用の推進
- 人権教育研修（課題研究）の推進：上里町教育委員会委嘱研究

## (8) 健康・安全教育の推進

- 班登校時間の適正化の推進（8時45分登校）
- 交通マナー、安全な自転車通学など交通安全教室の充実
- 避難訓練の充実（地震・火災・不審者・ショート訓練）
- 熱中症事故ゼロ

## (9) 給食・食育の推進

- 朝食摂食率の向上（全学年95%以上を達成）
- アレルギー対策の確実な実施

## (10) 環境・美化の推進

- 無言ひざつき清掃の推進
- 理科教材園の移転（職員室前花壇の再有効利用）
- 樹木の計画的伐採の推進

## 2 その他の重点項目

### (1) 危機管理体制の充実

- さ（最悪の想定）し（慎重に）す（素早く迅速に）せ（誠意をもって）  
そ（組織的対応）の徹底
- 「報告・連絡・相談」の徹底
- 迅速な初期対応：一秒でも早くプロの手に
- 危機管理に関するマニュアルの見直し

### (2) 教職員の事故防止

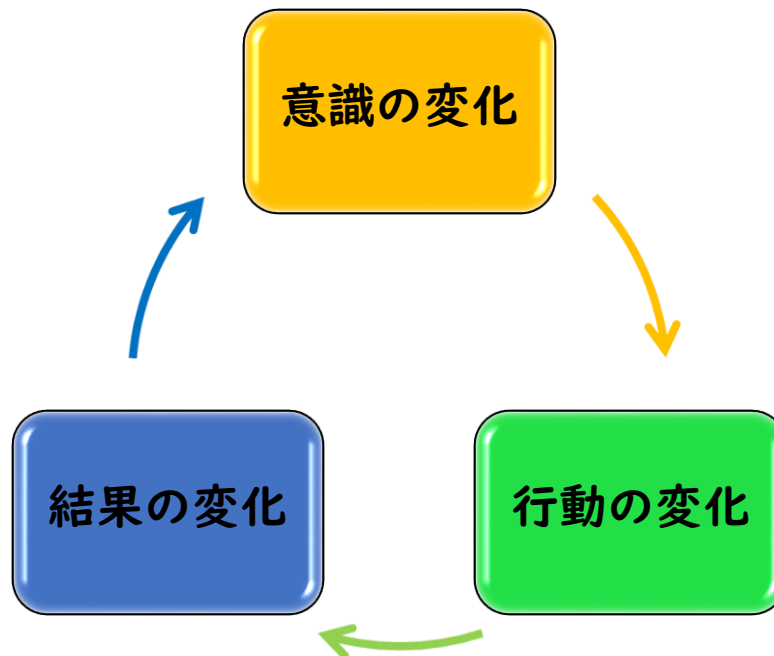
- 倫理確立委員会の活性化
- ボトムアップ研修の充実（学年ごとに持ち回り研修等）
- 風通しの良い環境づくり
- 厳正な服務・適正な服装

### (3) 校内研修の充実

- 教科別指導法研究の充実（教科別指導者を招聘して）
- 学級経営研修の実施（指導者を招聘して）
- 人権教育研修の充実（人権課題：外国人問題を中心として）

#### (4) 働き方改革

- ふれあいデーの完全実施
- 「私のふれあいデー」個人の予定に合わせた定時退勤日
- 「アニバーサリー年休」の推進（計画年休の促進）
- 行事の見直し、会議、校務分掌の見直し
- 月超過勤務時間 45 時間、年間 360 時間以上ゼロを達成；県の達成目標



- 意識を変えれば行動が変わる
- 行動が変われば結果が変わる
- 結果が変われば意識が変わる